

P B S-S

POWER BOOST SYSTEM. SUPER

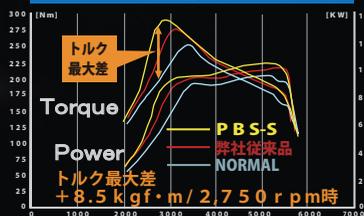


C-HR / C-HR "GR SPORT"
6AA-ZYX11 / DAA-ZYX10 (ハイブリッド)



右ダブル出しデータ

Power + 8.7 ps
Torque + 4.2 kgf · m
Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
+ 15.2% UP



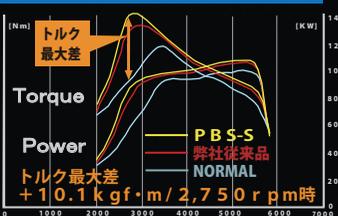
C-HR "GR SPORT" 標準バンパー
C-HR 標準バンパー

テール部のみポリッシュ仕上げ
品番: GVS-030PO ¥82,500 (税込)
テール部のみチタニウム製ブルー発色
品番: GVS-030BL ¥93,500 (税込)



左右4本出しデータ

Power + 10.0 ps
Torque + 5.1 kgf · m
Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
+ 15.4% UP



C-HR "GR SPORT" 標準バンパー
C-HR 標準バンパー

テール部のみポリッシュ仕上げ
品番: GVS-031PO ¥137,500 (税込)
テール部のみチタニウム製ブルー発色
品番: GVS-031BL ¥159,500 (税込)

各種エアロ用もラインナップ

C-HR 純正 Metallic / Sporty / Cool Style
C-HR モデリスタELEGANT ICE STYLE
C-HR モデリスタBOOST IMPULSE STYLE (A)

テール部のみポリッシュ仕上げ
品番: GVS-031APO ¥137,500 (税込)
テール部のみチタニウム製ブルー発色
品番: GVS-031ABL ¥159,500 (税込)

C-HR "GR SPORT" GRリヤバンパースポイラー
C-HR TRD Aggressive Style
C-HR TRD Street Monster

テール部のみポリッシュ仕上げ
品番: GVS-031DPO ¥137,500 (税込)
テール部のみチタニウム製ブルー発色
品番: GVS-031DBL ¥159,500 (税込)



パワーブーストシステムスーパーの説明

Clarification of the Power Boost System Super



A パワー

車種ごとの構成要素（エンジン型式・特性・部品構成・取り回し重量）等の固有条件に合わせた流体管理構造（PBS-S）を組み込む事により、マフラー交換だけでその性能をさらに大きく引き出すことに成功しました。（データ参照）

全く新しいテクノロジーをさらに進化させ、燃料を過給することなく性能だけを伸ばす事を実現したスポーツ走行向けマフラー、性能の高い車両独特の効果です。

B 燃費

したがって、強いパワーを使わなかった分の燃料は、そのままタンクに残り、今まで以上に燃費は大きく改善します。（データ参照） さらに、エコドライブを実践すると、より一層燃料の消費が抑えられて、驚異的な燃費が生まれます。

C サウンド

パワーアップとその心地良いサウンドは、ドライバーの体力と注意力を維持、安全運転をサポートします。

マフラー計測データの一例

C-HRハイブリッド (GVS-031シリーズ)



Power +10.0 ps
Torque +5.1 kgf・m
Improved Fuel Efficiency
(燃費改善率) +15.4% UP

※データは、ガナドール社シャーンダイナモでの計測値です。
 ※ノーマルマフラーのデータ値は、車両個体差・気温・気候等の条件によりメーカーカタログ公表値とは異なる場合があります。
 ※比較データ値は、全て同じ条件下で計測しています。

ここがポイント!

燃費計測は**満タン法**を推奨します。

車載燃費計のある車両の場合、燃費データは新しいマフラーのデータが蓄積するまで、正確に表示しません。マフラー装着後の走行距離が少し必要になる場合があります。尚、燃費を比較する場合は満タン法を推奨します。（下記①満タン法参照）



ガナドール社の実走行燃費計測データの説明

Clarification of the fuel consumption data measured during actual running by Ganador

注1. 吸気系・排気系すべてがノーマルの車両を基準としてセッティングしてあります。ノーマルの状態でご使用下さい。

注2. 燃費データは、通常の実走行による対比計測データです。（満タン法 下図①）

さらに、流れに沿ってエコドライブをすると、より燃料の燃費が抑えられて、驚異的な燃費が生まれます。通常走行では15.4%改善、エコドライブでは35.0%改善しました。PBS-Sマフラーの性能が打ち出したまさに驚きの燃費改善率です。

計測条件 ● 満タン法によるガナドール社実走行燃費比較（通常走行）

① 満タン法 (同じ給油条件)

車両のタイヤ位置と向きを同一にし、同じ油面で給油しています。

- 燃費比較計測は最も正確と思われる「満タン法」で行っています。
※給油時の注意
同一のスタンドにて、同じ車両の向き、同じタイヤ位置で停車し、同じ油面で正確に給油し計測しています。（車載の燃費メーターでは正確に測定できませんのでご注意ください。）
 - 走行距離 (km) ÷ 給油量 (L) = 燃費 (km/L)
- ➡ 満タン給油時にオドメーターをリセット。

② 走行条件 (距離・速度を適正に保つ)

一般道や高速道路や山道をおりませています。

- 【走行距離】ガナドール社参考データ
一般道 3.2 km (約21%)
高速道路 9.5 km (約63%)
山道（登り・下り） 2.4 km (約16%)
※一般道のみ走行距離が短すぎる場合、測定精度が落ちます。
- 【速度設定】ガナドール社参考データ
一般道及び山道は、交通法規に準じ、流れに合わせてます。
高速道路は、法定速度にて巡航。

③ 計測環境 (強風・雨・渋滞では中止)

悪天候の時はダメ 同じコンディションで測定しています。

- 同じ気温・気象条件で行っています。
 - 強風・雨天などの悪天候、朝夕のラッシュ時を避け、同じ条件の日に実施。
- ➡ 途中で渋滞や強風が発生したら中止し、初めからやり直します。

④ 全く同条件で運転

重要!

(加速時間と所要時間が同じであることが最も大事な条件)

ノーマルマフラーで5.0 km/hまでの加速時間が5.0秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ5.0秒で加速しています。

- 同じ距離を、同じ加速、同じスピード、同じ所要時間で計測をしています。
 - 【良い例】例えば、ノーマルで5.0 km/hまでの加速時間が5.0秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ5.0秒かけて加速するのが比較条件。
 - 【悪い例】加速が早く、所要時間が短かった場合、アクセルを踏み込み過ぎていて比較計測になりません。
- ➡ 燃費改善効果が得られません。

計測風景 ※ナンバープレートは合成です。

一般道路

高速道路

往路

一般道路

登坂道路



出発ポイント

到着ポイント

C-HR ハイブリッドの場合 GVS-031シリーズ 4本出しマフラー

中間ポイント

通常走行での計測風景と結果（満タン法）

左右4本出し 燃費改善率 +15.4%

総走行距離 151.0 Km

一般道路 31.9 km (21.1%)
 高速道路 95.0 km (62.9%)
 山間道路 24.1 km (16.0%)



一般道路

高速道路

復路

一般道路

降坂道路

計測データ

※ハイブリッドデータ

燃費比較計測データ (ガナドール社データ)	走行距離 (km)	給油量 (L)	Improved Fuel Efficiency (通常走行での燃費改善率)	各種計測データ (ガナドール社データ)	Power (ps)	Torque (kgf・m)	7dBリブ音 (dB)	近接音量 (dB)※	重量 (kg)
ノーマルマフラー	151.0	8.24	...	ノーマルマフラー	136.5	26.1	57.0	74.0	9.6
GANADOR マフラー GVS-031マフラー	151.0	7.14	15.4%改善	GANADOR マフラー GVS-031マフラー	146.5	31.2	64.0	82.0	11.0

※近接音量は、回転リミッター作動時の熱、3,900rpm時の測定値です。